

事業7 帆柱森林植物園の再整備とサクラ・モミジの名所づくり

① 帆柱森林植物園の再整備	対象面積 2800 m ²
より快適に移動し、様々な景観を楽しむことができるよう、自然観察路や電動カートの導入（実施主体検討）や、既存の樹木の剪定・伐採による見通しの確保など、空間の質の向上に努めます。また、植物を身近に学習できる樹名札や施設案内サインの設置をします。	
② 皿倉山ケーブルカー沿いの植栽	対象面積 4000 m ²
皿倉山山頂に至る主要ルートの一つである皿倉山ケーブルカーの両側に、アジサイとモミジを植栽し、乗客が初夏のアジサイ、晚秋のモミジを楽しむことの出来る車窓景観の整備を行います。	
③ サクラ・モミジの名所づくり	対象面積 20000 m ²
帆柱森林植物園の園路沿いや皿倉平等にソメイヨシノを植栽し、まとまったサクラの花が楽しめる名所を作ります。また、山頂駅から伸びる園路の両側にイロハモミジ、ヤマモミジの植栽し、「北九州で一番早い紅葉のトンネル」として整備します。	
④ サクラ広場・だんだん広場	対象面積 11000 m ²
サクラ広場・だんだん広場に、ソメイヨシノ、カワヅザクラ、シダレザクラ（シンボル樹）を植栽し、ベンチや野外卓など休養施設も設置、帆柱森林植物園の拠点広場として整備します。	

事業8 ウォーキングコースの拡充

① ウォーキングコースの設定	対象面積 18000 m ²
皿倉山山頂、権現山、帆柱森林植物園を回遊できる、テーマ・距離の異なるウォーキングコースを新たに3コース設定し、魅力的な自然を楽しめるポイントへの広範囲な誘導を強めることで、来訪者の健康の促進ややすらぎに繋がる環境を提供します。	
② サインの整備による誘導の強化	
来訪者のウォーキングコースへの誘導、施設や植物に関する情報提供を強化するため、ウォーキングコース上に各種サインを設置します。	
③ 皇后杉 400 年広場	対象面積 1200 m ²
老朽化した市民キャンプ場を廃止し、壮大な皇后杉を見ながら休憩やバーベキューのできる広場として整備します。	

帆柱公園エリア

総対象面積：3500 m²

事業9 立体駐車場の設置

① 有料立体駐車場

対象面積 2100 m²

大型連休や紅葉などのシーズンに対応するため、駐車台数を約200台に拡張した有料の立体駐車場を設置します。

② 山麓駅前の整備

対象面積 1400 m²

山麓駅前の周辺を、石材や木材などの自然資材を使い整備し、皿倉山の自然と調和したおもてなしの空間を演出します。

アクセス対策

事業10 サインの充実

サインの充実

皿倉山周辺の主要道に案内標識や誘導サインを設置し、山麓駅までカラー舗装などで分かりやすく誘導します。来訪者の施設への誘導、施設に関する情報提供を強化するため、総合案内サインや施設名サイン、説明サイン、誘導サイン、規制サインを設置します。サインのデザインは統一し、総合案内サイン、説明サインは、多言語（日本語、英語、中国語〔簡体字・繁体字〕、韓国語）の標記を行います。

[テーマ]
「皿倉山の絶景と樹々に癒されるシンボルとなる空間づくり」
[3つのコンセプト]
①皿倉山の絶景を活かした「感動空間」の形成
②花や紅葉、古代の樹々を楽しむ、「やすらぎ空間」の形成
③自然の中で新たな発見や冒険心を誘う「ワクワク空間」の形成
[アクセス対策]
①広場からの集客対策の向上を図る「駐車能力」の充実
②アクセスや回遊性の向上を図る「案内サイン」の充実

●「ワクワク空間」の形成
<皿倉山周辺>
・皿倉山中央広場（駐車場）
・アスレチックの向上（検討）
<皿倉山ならではの体験学習>
・回遊性の向上（検討）
・山のイハメント、自然の体験学習

天空ドームの改修



絶景の遊び場
(車いす場、すべり台、展望遊具)



●「感動空間」の形成
<皿倉山頂>
・天空ドーム改修
・展望施設、モニュメント
・絶景の遊び場
・草そり場、すべり台、展望遊具
・展望デッキ
<アプローチ>
・ケーブルカーやスロープカーからのビューポイント
・登山道等の眺望ビューポイント

展望デッキ



展望デッキ

●「やすらぎ空間」の形成
<皿倉山周辺>
・ビジター対応の充実（検討）
・ウォーキングコースの拡充
（監視塔、花木園、薫田植物園、サクラ広場など）
・遊歩道の標識、案内板の整備
・皇后杉などの園地・休憩所の整備
・サクラ・モミジの名所

皇后杉



花木園



モミジのトンネル

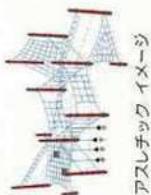


ウォーキングコース

●「ワクワク空間」の形成
<皿倉山周辺>
・駅前公園立体駐車場
・巡回バスの充実
・案内サインの充実・更新



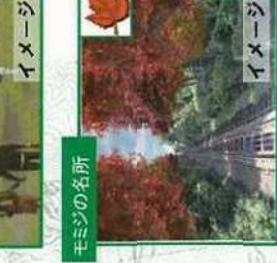
山のイベント



アスレチック イメージ



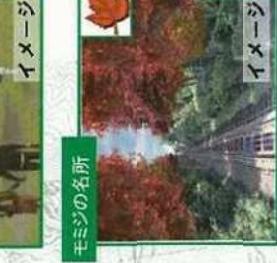
山麓駅前立体駐車場



山麓駅前立体駐車場



山麓駅前立体駐車場



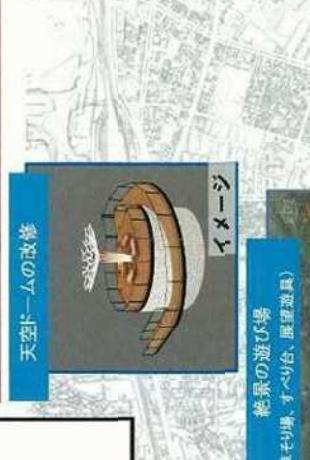
山麓駅前立体駐車場



山麓駅前立体駐車場



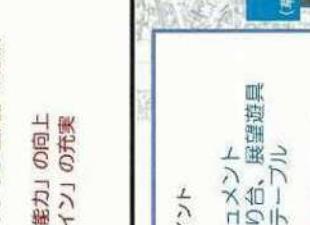
山麓駅前立体駐車場



山麓駅前立体駐車場



山麓駅前立体駐車場



山麓駅前立体駐車場



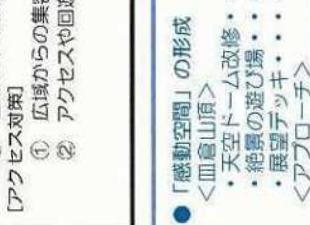
山麓駅前立体駐車場



山麓駅前立体駐車場



山麓駅前立体駐車場



山麓駅前立体駐車場



山麓駟前立体駐車場



山麓駟前立体駐車場



山麓駟前立体駐車場

「皿倉山リニューアル計画 概要版2」(山頂周辺)

例	
凡	咲法十五景 地圖ポイント

S-1 : 60000 (13)

卷之三

The image consists of three separate photographs arranged vertically. The top photograph shows a bridge structure with blue safety railings and a red support beam. The middle photograph shows a view from under a bridge, looking towards a green field and some trees. The bottom photograph shows a close-up view of a bridge's support structure, possibly during construction or repair, with visible concrete and metal components.

一四

二

9

二二二

アスレチック機能
アスレチック機能

10

4

1メージ

二

8 仓库管理(距离20km)

芝生庄場車駐

100

○ 森林植物園コース(延長 3.0km)

四季の香 ⇒ 血竭山頂駅 ⇒ クララ広場 ⇒ 薬用植物園 ⇒ ケヤキ・カエデの森 ⇒ 皿倉山ビューセンター ⇒ 航柱山頂駅

A small, colorful illustration of a person or animal in a boat-like shape.

○ 桜現山コース(延長 7.0km)
桜現山頂駅 ⇒ 皿倉山ビジターセンター ⇒ 皿倉平 ⇒ 桜現山山頂 ⇒ 薬用植物園 ⇒ サケラ広場 ⇒ 桜現山頂駅



令和7年9月19日
都市整備局

令和7年9月定例会

決算特別委員会 第3分科会 資料要求項目

皿倉山の滑り台設置における方針決裁について

皿倉山滑り台の整備方針は、平成28年に策定した「皿倉山リニューアル計画」の中で示しています。

なお、個別の遊具の整備の方針決裁は、通常取っていません。